令和7年第1回阿波市議会定例会会議録（第1号）

招集年月日 令和7年2月25日

招集場所 阿波市議会議場

出席議員（20名）

1番 黒川理佳	2番 檜原浩二
3番 野口加代子	4番 竹内政幸
5番 原田健資	6番 武澤豪
7番 北上正弘	8番 後藤修
9番 坂東重夫	10番 藤本功男
11番 笠井安之	12番 中野厚志
13番 笠井一司	14番 檜原伸
15番 松村幸治	16番 吉田稔
17番 木村松雄	18番 阿部雅志
19番 原田定信	20番 三浦三一

欠席議員（なし）

会議録署名議員

18番 阿部雅志	19番 原田定信
----------	----------

地方自治法第121条の規定により説明のため出席したものの職氏名

市長 町田寿人	副市長 安丸学
政策監 正木孝一	教育長 高田稔
理事 坂東孝一	市民部長 森友邦明
健康福祉部長 稲井誠司	産業経済部長 森克彦
建設部長 高田敬二	水道部長 吉岡宏
教育部長 小松隆	危機管理局長 笠井和芳
企画総務部次長 大倉洋二	市民部次長 古川秀樹
健康福祉部次長 笠井孝彦	産業経済部次長 岡本正和
建設部次長 大石憲司	教育部次長 三宅剛
教育部次長 酒巻達也	吉野支所長 鈴田直城
土成支所長 妹尾光雄	阿波支所長 大塚清
農業委員会事務局長 住友勝次	監査事務局長 坂東明

水道部次長 吉 成 永 吾

会計管理者 清 田 美恵子

財政課長 藤 井 信 良

職務のため出席したものの職氏名

議会事務局長 相原 繁 喜

事務局議事総務課長 松 永 祐 子

事務局議事総務課係長 大塚 久 史

議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 行政報告
- 日程第 4 議案第 1 号 令和 6 年度阿波市一般会計補正予算（第 9 号）について
- 日程第 5 議案第 2 号 令和 6 年度阿波市一般会計補正予算（第 10 号）について
- 日程第 6 議案第 3 号 令和 6 年度阿波市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について
- 日程第 7 議案第 4 号 令和 6 年度阿波市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）について
- 日程第 8 議案第 5 号 令和 7 年度阿波市一般会計予算について
- 日程第 9 議案第 6 号 令和 7 年度阿波市御所財産区特別会計予算について
- 日程第 10 議案第 7 号 令和 7 年度阿波市国民健康保険特別会計予算について
- 日程第 11 議案第 8 号 令和 7 年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第 12 議案第 9 号 令和 7 年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
- 日程第 13 議案第 10 号 令和 7 年度阿波市介護保険特別会計予算について
- 日程第 14 議案第 11 号 令和 7 年度阿波市水道事業会計予算について
- 日程第 15 議案第 12 号 令和 7 年度阿波市農業集落排水事業会計予算について
- 日程第 16 議案第 13 号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 日程第 17 議案第 14 号 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 日程第 18 議案第 15 号 阿波市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

- 日程第 19 議案第 16 号 阿波市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 日程第 20 議案第 17 号 阿波市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 日程第 21 議案第 18 号 阿波市ふるさと応援基金条例の一部改正について
- 日程第 22 議案第 19 号 阿波市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について
- 日程第 23 議案第 20 号 阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について
- 日程第 24 議案第 21 号 阿波市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第 25 議案第 22 号 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 日程第 26 議案第 23 号 阿波市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第 27 議案第 24 号 阿波市学校給食の実施及び学校給食費等の管理に関する条例の制定について
- 日程第 28 議案第 25 号 阿波市教育集会所条例の一部改正について
- 日程第 29 議案第 26 号 阿波市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正について
- 日程第 30 議案第 27 号 第 3 次阿波市総合計画基本構想について
- 日程第 31 議案第 28 号 中央広域環境施設組合を組織する地方公共団体の数の減少及び中央広域環境施設組合同規約の変更について
- 日程第 32 議案第 29 号 阿波市道路線の認定について
- 日程第 33 議案第 30 号 阿波市道路線の変更について
- 日程第 34 議案第 31 号 阿波市道路線の廃止について
- 日程第 35 報告第 1 号 債権の放棄について

午前10時00分 開会

○議長（笠井安之君） 現在の出席議員は20名で定足数に達しており、議会は成立いたしました。

ただいまから令和7年第1回阿波市議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を申し上げます。

お手元に配付をしております資料をご覧ください。

まず初めに、議員研修についてご報告申し上げます。

1月29日に議会改革特別委員会が、鳴門市で議会タブレット端末及びペーパーレス会議システムについて行政視察研修を実施いたしました。

2月3日に地域活性化特別委員会が、奈良県明日香村で明日香村歴史的風土創造的活用交付金について行政視察研修を実施いたしました。

次に、議長会関係会議についてご報告申し上げます。

2月17日に東京都の全国都市会館において第182回全国市議会議長会産業経済委員会が開催され、議長が出席いたしました。

次に、組合議会関係についてご報告申し上げます。

昨年12月24日に徳島中央広域連合議会定例会が開催され、関係議員とともに出席いたしました。

2月4日に中央広域環境施設組合議会臨時会及び新ごみ処理施設に関する協議会が開催され、関係議員とともに出席いたしました。

その他といたしまして、昨年12月7日に三好市役所本庁舎完成記念式典、18日に阿波吉野川地区保護司会更生保護事業関係者表彰式並びに顕彰祝賀会、1月2日に阿波市二十歳のつどい、8日に徳島中央広域連合消防出初式、12日に阿波市消防団出初式、14日に吉野川中流域新春互礼会、16日に阿波市総合教育会議、19日に阿波市土地改良区連絡協議会新年互礼会、24日に阿波市総合計画審議会、阿波市商工会新年祝賀会、28日に徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合議会定例会、2月13日に徳島県市町村トップセミナーが開催され、関係議員とともに出席いたしました。

徳島駅伝関係といたしましては、12月19日に阿波市選手団結団式、1月5日には阿波市選手団解団式に出席いたしました。

次に、監査委員から、令和6年11月及び12月分の例月現金出納検査及び監査結果報

告書が議長宛てに提出されています。

以上の件の詳細については、関係書類を議会事務局に保管していますので、ご高覧ください。

次に、受理いたしました陳情書については、既に配付のとおりでありますので、よろしくお願いいたします。

次に、市長からお手元に配付のとおり、議案等の提出通知がありましたので、ご報告しておきます。

諸般の報告は以上のとおりです。

これより本日の日程に入ります。

本日の日程は、お手元に配付いたしました日程表のとおりです。

~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長（笠井安之君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、18番阿部雅志君、19番原田定信君の兩名を指名いたします。

~~~~~

日程第2 会期の決定について

○議長（笠井安之君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

会期の決定については、2月18日に議会運営委員会が開催されておりますので、結果について委員長の報告を求めます。

木村松雄議会運営委員長。

○議会運営委員長（木村松雄君） おはようございます。

議会運営委員会の協議の結果について報告を申し上げます。

令和7年第1回阿波市議会定例会の運営協議のため、2月18日午前9時30分から委員会室において、正副議長及び委員7名、理事者側から市長、副市長、政策監、理事ほか担当職員出席のもと、議会運営委員会を開催いたしました。

まず、今定例会の会期については、慎重に協議をいたしました結果、本日2月25日から3月21日までの25日間に決定をいたしました。

議事日程については、既に配付をしてあります日割り表のとおり、本日は諸般の報告、行政報告、提出議案の説明を予定いたしております。

また、議案第1号については先議を予定いたしております。

3月6日の本会議は午前10時に開会いたしまして、代表質問、一般質問を予定しております。3月10日午前10時に開会し一般質問、3月11日午前10時に開会し一般質問、その後、議案に対するの質疑、各委員会へ付託を予定しております。

次に、3月12日午前10時から総務常任委員会、3月13日午前10時から文教厚生常任委員会、3月17日午前10時から産業建設常任委員会を予定しております。

次に、3月21日は午前10時から本会議を開会し、各常任委員会委員長の報告、質疑、討論、採決を行い、閉会を予定しております。

次に、代表質問、一般質問、質疑通告書の締切りは、明日2月26日の正午となっております。円滑な議会運営ができますよう、議員並びに理事者のご協力をよろしくお願いいたします。報告いたします。

以上でございます。

○議長（笠井安之君） お諮りいたします。

本定例会の会期については、本日から3月21日までの25日間とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（笠井安之君） ご異議なしと認めます。よって、会期を本日から3月21日までの25日間と決定いたしました。

~~~~~

日程第3 行政報告

○議長（笠井安之君） 日程第3、行政報告を市長に求めます。

町田市長。

○市長（町田寿人君） 皆さん、おはようございます。

本日は、令和7年第1回阿波市議会定例会を招集しましたところ、笠井安之議長、武澤副議長はじめ議員各位におかれましては、ご出席をいただき誠にありがとうございます。また、日頃は市行政全般にわたりまして格別のご支援、ご協力をいただいておりますことに心から厚くお礼を申し上げます。

それでは、開会に当たりまして、市政の重要課題等についてご報告を申し上げます。

初めに、本市、板野町、上板町の1市2町で進めております新ごみ処理施設整備事業につきましては、昨年12月20日、阿波市議会全員協議会におきまして、ごみ処理方式の

新たな計画をお示しさせていただきました。

先月22日には、1市2町の副市長、副町長及び担当課長等で構成される新ごみ処理施設整備検討委員会が開催され、新ごみ処理施設の処理方式を、国のカーボンニュートラルの方向性も含めた社会情勢にも則し、将来を見据えた方式とするため、好気性発酵乾燥方式プラス固形燃料化から好気性発酵乾燥方式プラスケミカル／マテリアルリサイクルに変更したい、それで進めていきたいとの報告を受け、今月4日、1市2町の組合議員で構成する新ごみ処理施設に関する協議会におきましてこの方式変更を決定したところでございます。

また、新ごみ処理施設の建設予定地周辺住民の皆様に対しましては、今月から説明会を開催しており、本日までに5自治会で説明会を開催し、今年度内に残る2自治会の説明会を開催する予定でございます。

次に、企業立地についてであります。令和6年4月に企業立地に関する連携協定を締結し、ご支援をさせていただいております株式会社トライアルカンパニー様の阿波土成店につきましては、各種許認可申請がおおむね整い、5月頃より造成工事に着手する予定で、令和8年5月オープンに向けて準備が進められているところでございます。また、昨年からの協議を続けてまいりました阿波岩津店の設置につきまして、地元の地権者様、株式会社トライアルカンパニー様双方の合意が得られましたので、今月21日、スーパーセンタートライアル阿波岩津店の設置に関する連携協定を締結いたしました。

阿波岩津店につきましては、敷地面積が約1万5,000平方メートル、建物面積が約4,700平方メートルの規模を計画していただいております。阿波土成店とほぼ同じ売場面積を持つ24時間営業の店舗となっております。

新店舗の設置は、雇用の創出はもとより、市民の利便性向上や周辺地域のさらなる活性化の原動力として、多方面にわたり大きな効果をもたらしてくれるものと期待をしているところでございます。今後、さらなる連携の強化を図り、新店舗の設置が円滑に進むようしっかりと支援してまいります。

次に、令和7年度当初予算についてでございます。

令和7年度当初予算（案）につきましては、令和7年4月1日に市制20周年を迎えることから、各種記念事業を実施することで市民の皆様への阿波市への愛着心を高めるとともに、本市の魅力を生かして市内外に広く発信してまいります。

また、来年度より、子育てするなら阿波市の実現に向け、国に先駆けた中学校給食費無

償化事業や、通学用かばん配付事業などの子育て支援策の充実や、みどりの食料システム戦略を踏まえた本市の基幹産業である農業の振興、また南海トラフ地震等大規模災害等に備えスマートインターチェンジ、消防団の車両の整備など総合的な防災・減災対策を進めることとした結果、予算規模につきましては199億5,100万円となり、前年度と比較して、額にして8億1,300万円、率にして4.2%の増加となっております。

次に、順次行政報告を申し上げます。

初めに、先月2日、アエルワにおきまして、二十歳を迎える255人の出席のもと、令和7年阿波市二十歳のつどいを厳粛に挙行いたしました。

二十歳という人生の大きな節目を様々な立場で迎えられたわけですが、ふるさと阿波市に深い郷土愛を持っていただき、自らの目標に向かって邁進されますことをご期待申し上げます。

次に、先月4日、5日の両日、新春恒例の徳島駅伝が開催され、参加16チームが初日阿北コース、2日目北方コースにおいて健脚を競いました。

阿波市選手団は、8位入賞を合い言葉にチーム一丸となって大会に臨んだ結果、当初の目標を上回る過去最高順位である7位でゴールを迎えることができました。選手の皆さんは、既に次回大会に向けた練習を再開しており、今後のさらなる飛躍とご活躍に期待をしているところでございます。

次に、先月12日、アエルワにおきまして、阿波市消防団出初式を挙行いたしました。

近年、全国各地で規模の大きい地震が頻発しており、昨年元日には能登半島地震が発生し、さらに8月には初となる南海トラフ地震臨時情報が発表されました。また、9月には、石川県北部地方において台風14号の影響等により、大雨特別警報が発表されるほどの豪雨災害に見舞われ16人の方がお亡くなりになるなど、全国各地において自然災害が多発化、激甚化しており、地域防災力の要である消防団の担う役割は年々重要性を増しております。

こうした状況の中、当日は笠井安之議長、武澤副議長をはじめ、大勢の市議会議員の皆様のご臨席を賜り、安岡団長を筆頭に消防団員352名の一糸乱れぬ行動を拝見し、改めて市民の生命、身体と財産を守り抜く決意を新たにいたしましたところでございます。

次に、今月10日、地域防災体制の充実強化を目的として、消防団の広報活動に対する支援や、消防団への入団促進、さらには災害時における物資の提供など、消防団活動に協力いただける事業者としてショッピングプラザアワーズ様に対しまして、阿波市消防団協

力事業所の表示証を交付させていただきました。消防団協力事業所の皆様のご配慮により、消防団員が活動しやすい環境が整うことになり、ひいては消防団の活性化につながるものと期待しているところであります。

今後さらに、消防団協力事業所を増やすことで消防団員の確保をはじめ、地域一丸となった防災体制の充実強化に努めてまいります。

次に、市制20周年に当たり本市をPRするキャッチフレーズを募集したところ、全国各地から264点の応募があり、阿波市二十歳のつどい実行委員会におきまして最優秀作品、優秀作品を選定していただいた結果、「人とまち ころ阿波せて 20歳」が最優秀作品に選ばれました。今後は、市の印刷物やホームページなどに掲載するほか、懸垂幕や横断幕、のぼりを作成し、本市のPRに活用してまいりたいと考えております。

次に、連携協定について2件報告いたします。

まず、先月20日、徳島県立阿波高等学校並びに徳島県立阿波西高等学校と包括連携協定を締結いたしました。この協定につきましては、持続可能なまちづくりを目指す上で、将来を担う高校生の皆様と多様な分野において包括的な協力関係を築き、人的資源の活用と交流を図ることが非常に重要であるとの考えのもと、地域に根差した教育機関である両校と包括連携協定を締結したものでございます。

また、今月20日には、コンビニエンスストア事業を展開しております株式会社ファミリーマート様と、県内市町村で初となる包括連携協定を締結いたしました。

この協定により、家庭で余っている食品を回収拠点に持ち寄り、地域の福祉施設や食堂、生活困窮者支援団体などに寄附するフードドライブ事業に取り組むほか、高齢者を対象としたスローショッピングや、本市の農産物などの食材を利用した商品開発などの実施に向けた協議を進めているところです。

今後におきましても、様々な団体や企業の皆様と連携しながら、豊かで活力のある地域社会の実現に向けてしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

次に、先月30日、第3次阿波市総合計画・総合戦略（案）につきまして、阿波市総合計画審議会会長原田道代様から答申をいただきました。答申内容といたしましては、本計画をご承認いただいた上で、少子・高齢化や人口減少、また災害の激甚化、頻発化など社会環境が大きく激しく変化している中であっても、課題解決に向け危機感を持って取り組み、着実に計画を推進するようご提言をいただいたところでございます。

次に、先月29日、土柱の環境を考える会の会員の皆様と阿波市まちづくりミーティン

グを開催し、ご意見を伺いました。ミーティングでは、土柱と周辺環境保全の具現化をテーマとして、木々の植樹やインフラ整備、農産市の開催などまちづくりに対する思いや提案をお聞きすることができました。

いただいたご意見を参考に、市政に反映しながら市民が主役のまちづくりの実現に向け全力で取り組んでまいります。

最後に、今月14日、阿波市特産品認証制度における特産品認証書の授与式を執り行いました。阿波市の魅力ある特産品として新たに認証をさせていただいたのは、GOTTS O阿波様が生産するミニ白菜のミルフィ〜菜で、これにより阿波市特産品の認証数は30商品となりました。

今後は、生産者と行政との連携を強化し、市内外で開催される様々なイベントにおいて展示、販売促進活動を進めるとともに、ふるさと応援寄附金制度への活用にも努めてまいります。

以上、ご報告を申し上げ、開会に当たりましての行政報告とさせていただきます。

~~~~~

日程第4 議案第1号 令和6年度阿波市一般会計補正予算（第9号）について

○議長（笠井安之君） 日程第4、議案第1号令和6年度阿波市一般会計補正予算（第9号）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町田市長。

○市長（町田寿人君） 本日提案させていただいております議案第1号令和6年度阿波市一般会計補正予算（第9号）につきましては、緊急性の観点から先議をお願いしたいと考えておりますので、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正予算は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用したもので、追加補正予算額1億7,910万円でございます。

具体的な事業といたしましては、低所得者世帯や低所得の子育て世帯を早急に支援するための物価高騰対策臨時給付金事業でございます。

議案内容の詳細につきましては、この後、理事より説明をさせていただきますので、十分ご審議の上、ご賛同いただきますようお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（笠井安之君） 市長の提案理由の説明が終わりました。

次に、提出されております議案について補足説明を求めます。

坂東理事。

○理事（坂東孝一君） それでは、今議会に提出をさせていただいております議案第1号令和6年度阿波市一般会計補正予算（第9号）について補足説明をさせていただきます。

令和6年度阿波市の一般会計補正予算（第9号）は、次に定めるところによる。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億7,910万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ210億3,580万円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

第2条、地方自治法第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、第2表繰越明許費による。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この補正予算（第9号）につきましては、エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得世帯や、低所得世帯のうち子育て世帯に対し、早急な支援を行う事業を予算計上しております。

それでは、4ページをお願いいたします。

第2表繰越明許費でございます。

事業といたしましては、3款1項社会福祉費及び3款3項児童福祉費の物価高騰対策臨時給付金事業でございます。繰越明許費総額といたしまして1億7,910万円を計上しております。

それでは、歳入歳出予算について説明をさせていただきます。

まず、歳入予算といたしまして、10ページ、11ページをお願いいたします。

15款2項国庫補助金1億7,910万円につきましては、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金でございます。

次に、歳出予算について説明をさせていただきます。

12ページ、13ページをお願いいたします。

3款1項社会福祉費1億6,620万円につきましては、住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を給付する物価高騰対策臨時給付金事業でございます。

次に、3款3項児童福祉費1,290万円につきましては、18歳以下の子どもがいる住民税非課税世帯に対し、子ども1人当たり2万円を給付する物価高騰対策臨時給付金事

業でございます。

以上、議案第1号の補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 補足説明が終わりました。

これより議案第1号について質疑に入ります。

質疑の通告がありませんので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第1号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（笠井安之君） ご異議なしと認めます。よって、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これより討論に入ります。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号令和6年度阿波市一般会計補正予算（第9号）についてを原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（笠井安之君） ご異議なしと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第 5 議案第 2号 令和6年度阿波市一般会計補正予算（第10号）について

日程第 6 議案第 3号 令和6年度阿波市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

日程第 7 議案第 4号 令和6年度阿波市介護保険特別会計補正予算（第3号）について

日程第 8 議案第 5号 令和7年度阿波市一般会計予算について

日程第 9 議案第 6号 令和7年度阿波市御所財産区特別会計予算について

日程第10 議案第 7号 令和7年度阿波市国民健康保険特別会計予算について

- 日程第 1 1 議案第 8 号 令和 7 年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第 1 2 議案第 9 号 令和 7 年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
について
- 日程第 1 3 議案第 1 0 号 令和 7 年度阿波市介護保険特別会計予算について
- 日程第 1 4 議案第 1 1 号 令和 7 年度阿波市水道事業会計予算について
- 日程第 1 5 議案第 1 2 号 令和 7 年度阿波市農業集落排水事業会計予算について
- 日程第 1 6 議案第 1 3 号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整
理に関する条例の制定について
- 日程第 1 7 議案第 1 4 号 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利
便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るた
めのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の
施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 日程第 1 8 議案第 1 5 号 阿波市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
の制定について
- 日程第 1 9 議案第 1 6 号 阿波市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
について
- 日程第 2 0 議案第 1 7 号 阿波市職員の育児休業等に関する条例の一部改正につい
て
- 日程第 2 1 議案第 1 8 号 阿波市ふるさと応援基金条例の一部改正について
- 日程第 2 2 議案第 1 9 号 阿波市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一
部改正について
- 日程第 2 3 議案第 2 0 号 阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正に
ついて
- 日程第 2 4 議案第 2 1 号 阿波市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一
部改正について
- 日程第 2 5 議案第 2 2 号 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図
るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係
条例の整理に関する条例の制定について
- 日程第 2 6 議案第 2 3 号 阿波市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例
の一部改正について

- 日程第 27 議案第 24 号 阿波市学校給食の実施及び学校給食費等の管理に関する
条例の制定について
- 日程第 28 議案第 25 号 阿波市教育集会所条例の一部改正について
- 日程第 29 議案第 26 号 阿波市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工
事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を
定める条例の一部改正について
- 日程第 30 議案第 27 号 第 3 次阿波市総合計画基本構想について
- 日程第 31 議案第 28 号 中央広域環境施設組合を組織する地方公共団体の数の減
少及び中央広域環境施設組合同規約の変更について
- 日程第 32 議案第 29 号 阿波市道路線の認定について
- 日程第 33 議案第 30 号 阿波市道路線の変更について
- 日程第 34 議案第 31 号 阿波市道路線の廃止について
- 日程第 35 報告第 1 号 債権の放棄について

○議長（笠井安之君） 日程第 5、議案第 2 号令和 6 年度阿波市一般会計補正予算（第 1
0 号）についてから日程第 35、報告第 1 号債権の放棄についてまでの計 31 件を一括し
て議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町田市長。

○市長（町田寿人君） 本日提案させていただいております令和 7 年第 1 回阿波市議会定
例会への提出議案につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

今定例会におきましては、予算案件 11 件、条例案件 14 件、その他案件 5 件、報告案
件 1 件の計 31 件について、審議をお願いするものでございます。

最初に、議案第 2 号令和 6 年度阿波市一般会計補正予算（第 10 号）につきましては、
追加補正予算額 8 億 5,980 万円でございます。

次に、議案第 3 号令和 6 年度阿波市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）につ
きましては、追加補正予算額 1,366 万円でございます。

次に、議案第 4 号令和 6 年度阿波市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）につ
きましては、追加補正予算額 1 億 5,530 万円でございます。

次に、議案第 5 号令和 7 年度阿波市一般会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額
を 199 億 5,100 万円とするものでございます。

令和7年度の当初予算につきましては、令和7年4月1日に市制20周年を迎えることから、各種記念事業を実施するほか、子育てするなら阿波市の実現に向けた子育て支援体制の充実や、本市の基幹産業である農業の振興、南海トラフ地震等大規模災害に備えた総合的な防災・減災対策を着実に進めることとした結果、予算規模につきましては、歳入歳出総額が199億5,100万円となり、前年度と比較して、額にして8億1,300万円、率にして4.2%の増加となっております。

それでは、主要な施策につきまして、健康・福祉・子育て分野、生活環境分野、教育・文化分野、産業分野、生活基盤分野、共生・協働・行財政分野の6つの分野に基づき、順次説明をさせていただきます。

初めに、健康・福祉・子育て分野では、令和7年4月1日から国に先駆けて子育て世帯の経済的負担を軽減するため、中学校給食費無償化事業を、加えて児童の通学時の身体的負担の軽減を図るため、通学用かばん配付事業を新たに開始するほか、引き続き小学校給食費支援事業にも取り組んでまいります。

また、出産・子育て応援事業、阿波っ子応援券支給事業などの様々な支援措置に加え、令和7年9月からは、認定こども園などの保育料の完全無償化を予定しており、子どもを産み育てやすい環境の充実を図ってまいります。

続いて、生活環境分野では、防災・減災対策として消防団車両整備事業や、徳島中央広域連合が導入する災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車更新に要する経費を負担し、消火能力、救助能力の向上を図ってまいります。また、避難所における生活環境や衛生環境の向上を図るため避難所環境改善事業や、市民の防災力強化のための自主防災組織の結成促進と自主防災活動の活性化にもしっかりと取り組んでまいります。

さらに、市内全域におけるごみ減量化の取組を官民連携して行うため、ごみ減量化に取り組む団体を支援するごみ減量化活動団体支援事業や、コンポスト無料配布、電気式生ごみ処理機購入補助事業の拡充などを実施いたします。

続いて、教育・文化分野では、令和2年度に導入した1人1台端末を更新する公立学校情報機器整備事業に併せて、AI機能を搭載した学習者用ソフトウェア整備事業を実施し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ってまいります。

続いて、産業分野では、国のみどりの食料システム戦略を踏まえた有機栽培の定着と人材育成の取組に対する支援を行うみどりの食料システム戦略推進事業を実施し、令和7年度においては、新たに有機JAS認証取得に対する支援を行います。

また、企業誘致につきましては、検討段階から操業開始までを総合的に支援するオーダーメイド型の企業誘致を展開しており、引き続ききめ細やかな対応と支援を積極的に行ってまいります。

続いて、生活基盤分野では、地方創生の起爆剤である（仮称）阿波スマートインターチェンジにつきましては、本体工事が着実に進められており、直結する市道山麓東西1号線など生活インフラ整備も積極的に進めてまいります。

次に、共生・協働・行財政分野でございます。令和7年度は、行財政運営の基本方針である行財政改革推進プラン2025の始動の年で、自主財源の確保に向けて納税コールセンター設置による徴収体制の強化、ふるさと納税の取組強化を図るほか、既存の公共施設のマネジメントについてもしっかりと取り組んでまいります。

加えて、市民が主役のまちづくりの実現に向け、私が直接市民の皆様の声をお聞きし、市政運営や市民参画のまちづくりに生かしていくため、阿波市まちづくりミーティングを引き続き積極的に開催してまいります。

最後に、地方創生臨時交付金事業についてであります。幅広く市民の皆様や事業者の方を対象としまして、経済的負担の軽減を図るため、水道料金支援事業などを実施し、エネルギー、食料品価格等の物価高騰に対する支援を行ってまいります。

次に、議案第6号令和7年度阿波市御所財産区特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額を1,749万7,000円とするものでございます。

次に、議案第7号令和7年度阿波市国民健康保険特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額を43億5,277万2,000円とするものでございます。

次に、議案第8号令和7年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額を6億2,937万8,000円とするものでございます。

次に、議案第9号令和7年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額を172万4,000円とするものでございます。

次に、議案第10号令和7年度阿波市介護保険特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額を45億7,100万円とするものでございます。

次に、議案第11号令和7年度阿波市水道事業会計予算につきましては、収益的収入を6億7,955万2,000円、収益的支出を6億7,853万9,000円とし、資本的収入を2億5,300万2,000円、資本的支出を6億1,622万7,000円とするものでございます。

次に、議案第12号令和7年度阿波市農業集落排水事業会計予算につきましては、収益的収入を1億1,007万4,000円、収益的支出を1億892万4,000円とし、資本的収入を4,586万7,000円、資本的支出を7,713万3,000円とするものでございます。

次に、議案第13号刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について及び議案第14号情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定につきましては、法律の施行に伴い、一括して関係条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第15号阿波市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定についてから議案第17号阿波市職員の育児休業等に関する条例の一部改正についてまでの3件につきましては、国の人事院勧告等を踏まえ、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第18号阿波市ふるさと応援基金条例の一部改正につきましては、次期総合計画を策定するに当たり、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第19号阿波市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正につきましては、遊休財産の利活用を図るため、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第20号阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正につきましては、一般廃棄物の処分の許可を出せるようにするため、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第21号阿波市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部改正につきましては、一条放課後児童クラブの改築移転に伴い、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第22号地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について及び議案第23号阿波市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正につきましては、国の法令等の改正に伴い、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第24号阿波市学校給食の実施及び学校給食費等の管理に関する条例の制定につきましては、中学生の学校給食費の無償化の実施に伴い、条例を制定するものでございます。

次に、議案第25号阿波市教育集会所条例の一部改正につきましては、阿波林教育集会所が集会所としての用途を終えたことから、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第26号阿波市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正につきましては、国の法令の改正に伴い、条例の一部改正を行うものでございます。

次に、議案第27号第3次阿波市総合計画基本構想につきましては、地方自治法第96条第2項及び阿波市議会の議決すべき事件を定める条例第2条の規定により、議会の議決をお願いするものでございます。

次に、議案第28号中央広域環境施設組合を組織する地方公共団体の数の減少及び中央広域環境施設組合同約の変更につきましては、地方自治法第290条の規定により、議会の議決をお願いするものでございます。

次に、議案第29号阿波市道路線の認定についてから議案第31号阿波市道路線の廃止までにつきましては、道路法第8条第2項及び第10条第3項の規定により、路線の認定、変更及び廃止をしたいので提案するものでございます。

最後に、報告第1号債権の放棄につきましては、住宅課及び業務課が管理する債権について、阿波市債権管理条例第17条第1項の規定に基づき市の債権を放棄しましたので、同条第3項の規定により報告を行うものでございます。

以上、議案等について提案理由の説明を申し上げましたが、議案内容の詳細につきましては、この後理事等から説明をさせていただきますので、十分ご審議の上、ご賛同いただきますようお願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（笠井安之君） 市長の提案理由の説明が終わりました。

次に、提出されております各議案について補足説明を求めます。

坂東理事。

○理事（坂東孝一君） それでは、議案第2号令和6年度阿波市一般会計補正予算（第10号）について補足説明をさせていただきます。

令和6年度阿波市の一般会計補正予算（第10号）は、次に定めるところによる。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8億5,980万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ218億9,560万円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

第2条、繰越明許費の追加は、第2表繰越明許費補正による。

第3条、地方債の変更は、第3表地方債補正による。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この補正予算（第10号）につきましては、事業の実績見込みに伴う増減のほか、財源確定による基金の調整等を行っております。

それでは、4ページをお願いいたします。

第2表、繰越明許費補正の追加につきましては、主な事業といたしまして、4款衛生費の中央広域環境施設組合負担金及び上水道事業会計出資金、8款土木費のスマートIC整備事業など16事業で、繰越明許費総額といたしまして6億2,498万6,000円を計上しております。

次に、5ページをお願いいたします。

第3表、地方債補正につきましては、総務債など7件の限度額の変更で、補正後の限度額合計は12億7,530万円としております。

それでは、歳入歳出予算の主なものについて説明をさせていただきます。

初めに、歳入予算といたしまして12ページ、13ページをお願いいたします。

10款1項地方特例交付金1億3,085万4,000円につきましては、主なものとして定額減税減収補填特例交付金の確定によるものでございます。

次に、11款1項地方交付税8億5,567万5,000円につきましては、普通交付税の確定によるものでございます。

次に、15款2項国庫補助金1億180万9,000円の減額につきましては、主に物価高騰対応重点支援助地方創生臨時交付金の実績見込みによるものでございます。

次に、16ページ、17ページをお願いいたします。

18款1項寄附金2,000万円につきましては、ふるさと納税による寄附金でございます。

次に、20款1項繰越金3,683万8,000円につきましては、繰越金の未計上額を全額計上するものでございます。

次に、歳出予算について説明をさせていただきます。

22ページ、23ページをお願いいたします。

2款1項総務管理費3,190万6,000円の減額につきましては、主に定額減税補足給付金事業の実績見込みによるものでございます。

次に、24ページ、25ページをお願いいたします。

3款1項社会福祉費8,000万円の減額につきましては、新たな非課税世帯等給付金事業の実績見込みによるものでございます。

次に、26ページ、27ページをお願いいたします。

6款1項農業費3,638万円の減額につきましては、主に農業人材力強化総合支援事業の実績見込みによるものでございます。

次に、28ページ、29ページをお願いいたします。

9款1項消防費2,560万3,000円につきましては、国の補正予算に対応した避難所環境改善事業によるものでございます。

次に、34ページ、35ページをお願いいたします。

13款2項基金費10億4,853万2,000円につきましては、主に財政調整基金積立金及び減債基金積立金でございます。

最後に、38ページをお願いいたします。

この調書につきましては、5ページの地方債補正の変更に基づき調整をしたもので、表の右下、当該年度末現在高見込額の合計額は171億639万円でございます。

以上、議案第2号についての補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 森友市民部長。

○市民部長（森友邦明君） 続きまして、議案第3号について補足説明をさせていただきます。

議案第3号令和6年度阿波市の後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,366万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億2,875万6,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

今回の補正予算（第1号）につきましては、歳入歳出とも事業の実績見込みにより増額の調整を講じたものでございます。

それでは、歳入歳出予算の主なものについて説明させていただきます。

予算書の10ページ、11ページをお願いいたします。

初めに、歳入予算の主なものとしましては、10ページ、上から2行目、1款1項後期高齢者医療保険料、補正額1,366万円の追加につきましては、特別徴収保険料の実績見込みによるものでございます。

以上、歳入予算の説明とさせていただきます。

続きまして、歳出予算について説明させていただきます。

12ページ、13ページをお願いいたします。

歳出予算の主なものとしましては、12ページ、上から2行目、2款1項後期高齢者医療広域連合納付金、補正額1,366万円の追加につきましては、保険料納付金の実績見込みによるものでございます。

以上、議案第3号の補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（笠井安之君） 稲井健康福祉部長。

○健康福祉部長（稲井誠司君） 続きまして、議案第4号について補足説明をさせていただきます。

議案第4号令和6年度阿波市の介護保険特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,530万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ46億5,480万円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

今回の補正予算につきましては、介護サービスの利用者の増加に伴い、施設介護サービス給付費など増額補正しているほか、年度末を控え、実績見込み等により予算調製を行うものでございます。

それでは、歳入歳出予算の主なものについて説明をさせていただきます。

10ページ、11ページをお願いします。

初めに、歳入の主なものとしまして、上から2行目、3款1項国庫負担金、補正額1,365万2,000円の追加から中段から下の8款1項一般会計繰入金、補正額1,826万9,000円までの追加につきましては、主に介護サービスの利用者が増加した

ことに伴い、財源である国庫支出金などを追加するものでございます。

続いて、下から3行目、9款1項繰越金、補正額が7,375万2,000円の追加で前年度繰越金でございます。

続きまして、歳出の主なものについて説明をさせていただきます。

14、15ページをお願いいたします。

中段の、2款1項介護サービス等諸費、補正額1億4,580万円の追加につきましては、1目居宅介護サービス給付費や5目施設介護サービス給付費などサービス利用者が増加したことによるものでございます。

次に、16、17ページをお願いいたします。

下から3行目、7款3項繰出金、補正額158万1,000円の追加につきましては、前年度の一部事務組合負担金の精算に伴う返還金を一般会計へ繰り出すものでございます。

以上、議案第4号の補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようよろしくお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 坂東理事。

○理事（坂東孝一君） それでは、議案第5号及び議案第6号について補足説明をさせていただきます。

初めに、議案第5号令和7年度阿波市一般会計予算について。

令和7年度阿波市の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ199億5,100万円と定める。

第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表歳入歳出予算による。

第2条、地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、第2表債務負担行為による。

第3条、地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、第3表地方債による。

第4条、地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、30億円と定める。

第5条、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

第1号、各項に計上した給料、職員手当及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

令和7年度当初予算編成に当たりましては、令和7年4月1日に市制20周年を迎えることから各種記念事業を実施するとともに、子育て支援や農業の振興、防災・減災などの対策を講じました。

その結果、令和7年度当初予算案の予算規模につきましては、199億5,100万円で、対前年度比8億1,300万円、率にして4.2%の増となっております。

次に、6ページをお願いいたします。

第2表債務負担行為につきましては、阿波市人権教育・啓発に関する基本計画策定業務委託料341万円及び第4次阿波市地域福祉計画策定業務委託料350万円を限度額としてお願いするものでございます。

次に、第3表地方債でございます。

地方債につきましては、総務債、公共施設等整備事業債など11件で、限度額の合計は9億100万円としております。

それでは、歳入歳出予算の主なものについて説明をさせていただきます。

8ページ、9ページをお願いいたします。

歳入につきましては、歳入歳出予算事項別明細書で説明をさせていただきます。

初めに、1款市税につきましては、33億4,890万円で、対前年度比9,456万4,000円、率にして2.9%の増でございます。

市民税につきましては、欧米における高い金利水準の継続や中国における中国経済の先行き懸念などにより景気動向は不透明であります。個人、法人とも令和6年度と同程度と見込んでおります。

固定資産税につきましては、令和6年度の評価替えの際、家屋評価額の下落幅が減少したことにより、大幅な増加を見込んでおります。

次に、11款地方交付税につきましては、66億9,000万円で、対前年度比1億円、率にして1.5%の増でございます。内訳といたしまして、普通交付税を62億9,000万円、特別交付税を4億円見込んでおります。

次に、15款国庫支出金につきましては、26億2,597万7,000円で、対前年度比2億9,785万3,000円、率にして12.8%の増でございます。主に児童手

当負担金や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増によるものでございます。

次に、16款県支出金につきましては、16億6,161万5,000円で、対前年度比6,066万6,000円、率にして3.8%の増でございます。主に学校情報機器整備費補助金や参議院選挙費委託金の増によるものでございます。

次に、19款繰入金につきましては、24億4,954万4,000円で、対前年度比3億2,911万1,000円、率にして15.5%の増でございます。主に財政調整基金や減債基金を取り崩し、財源に充当するものでございます。

次に、22款市債につきましては、9億100万円で、対前年度比1億3,330万円、率にして12.9%の減でございます。主に上水道出資債の減によるものでございます。

次に、歳出の主なものにつきまして説明をさせていただきます。

52ページ、53ページをお願いいたします。

2款1項総務管理費につきましては、23億4,852万5,000円で、対前年度比2億3,540万5,000円、率にして11.1%の増でございます。主に吉野コミュニティセンター大規模改修事業や職員の人件費の増によるものでございます。

次に、80ページ、81ページをお願いいたします。

3款1項社会福祉費につきましては、26億1,607万9,000円で、対前年度比1億1,395万9,000円、率にして4.6%の増でございます。主に障害者自立支援給付費や障害児給付費の増によるものでございます。

次に、90ページ、91ページをお願いいたします。

3款2項老人福祉費につきましては、19億834万1,000円で、対前年度比4,917万6,000円、率にして2.6%の増でございます。主に後期高齢者医療広域連合分賦金によるものでございます。

次に、118ページ、119ページをお願いいたします。

4款2項清掃費につきましては、15億5,686万円で、対前年度比3億6,021万2,000円、率にして30.1%の増でございます。主に中央広域環境施設組合負担金の増によるものでございます。

次に、120ページ、121ページをお願いいたします。

4款3項上水道費につきましては、1億140万円で、対前年度比9,862万8,000円、率にして49.3%の減でございます。主に小倉高区配水池中継ポンプ施設整備

事業に係る水道事業会計への繰出金の減によるものでございます。

次に、122ページ、123ページをお願いいたします。

6款1項農業費につきましては、3億4,158万7,000円で、対前年度比3,744万5,000円、率にして9.9%の減でございます。主に農業次世代人材投資事業補助金及び農山漁村未来創造事業補助金の事業費の減によるものでございます。

次に、140ページ、141ページをお願いいたします。

8款2項道路橋りょう費につきましては、8億3,179万9,000円で、対前年度比8,368万8,000円、率にして11.2%の増でございます。主にスマートインターチェンジ整備の事業費の増によるものでございます。

次に、154ページ、155ページをお願いいたします。

10款1項教育総務費につきましては、7億8,523万9,000円で、対前年度比2億9,288万7,000円、率にして59.5%の増でございます。主に公立学校情報機器整備事業の増によるものでございます。

次に、174ページ、175ページをお願いいたします。

10款5項社会教育費につきましては、1億9,426万6,000円で、対前年度比6,659万3,000円、率にして25.5%の減でございます。主に土成歴史館改修事業の減によるものでございます。

次に、190ページ、191ページをお願いいたします。

12款1項公債費につきましては、21億5,830万7,000円で、対前年度比1億3,200万5,000円、率にして5.8%の減でございます。主な要因として、平成21年度に行った基金造成の際、借入れを行った合併特例事業債の償還の終了による減でございます。

次に、200ページ、201ページをお願いいたします。

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額または支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書を記載しております。

最後に、202ページをお願いいたします。

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書で、表の右下、当該年度末現在高見込額の合計額は159億2,499万1,000円でございます。

以上、議案第5号についての補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第6号令和7年度阿波市御所財産区特別会計予算について補足説明をさせていただきます。

予算書の1ページをお願いいたします。

令和7年度阿波市の御所財産区特別会計の予算は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ1,749万7,000円と定める。

第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表歳入歳出予算による。

第2条、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

第1号、各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

それでは、6ページ、7ページをお願いいたします。

歳入歳出予算事項別明細書で、主なものにつきまして説明をさせていただきます。

初めに、歳入でございます。

1款財産収入につきましては、前年度と同額の301万6,000円で、土地の貸付収入でございます。

次に、2款繰越金につきましては、1,448万円で、対前年度比2万円の減でございます。

次に、8ページ、9ページをお願いいたします。

歳出についてでございます。

1款管理費519万7,000円につきましては、管理会の事務経費で対前年度比2万円の減となっております。

次に、2款事業費1,030万円につきましては、山林維持管理委託料や環境林整備事業負担金などがございます。

以上、議案第6号についての補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 説明の途中ですが、小休いたします。

午前11時18分 休憩

午前11時30分 再開

○議長（笠井安之君） 小休前に引き続き会議を開きます。

森友市民部長。

○市民部長（森友邦明君） 続きまして、議案第7号から議案第9号について一括して補足説明をさせていただきます。

初めに、議案第7号令和7年度阿波市国民健康保険特別会計予算について補足説明をさせていただきます。

予算書の1ページをお願いします。

令和7年度阿波市の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ43億5,277万2,000円と定める。

第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表歳入歳出予算による。

第2条、地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、2億円と定める。

第3条、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

第1号、保険給付費の各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

それでは、歳入歳出予算の主なものについて説明させていただきます。

予算書の10ページ、11ページをお願いします。

初めに、歳入予算の主なものとしましては、10ページ上から2行目、1款1項国民健康保険税、本年度予算額6億1,138万8,000円で、前年度比1,485万4,000円の減額で、主な要因としましては被保険者の減少によるものでございます。

次に、12ページ、13ページをお願いします。

12ページ中段の4款1項県負担金・補助金、本年度予算額32億2,661万6,000円、対前年度比1億2,844万4,000円の減額で、この予算は市の保健事業の取組状況により県から配分される交付金などでございます。

次に、12ページ最下段、7款1項一般会計繰入金、本年度予算額4億4,614万2,000円、対前年度比523万4,000円の増額で、この予算は市の保険事業を安

定的に運営するため、保険税の軽減分などを補填するためのものがございます。

次に、14ページ、15ページをお願いします。

14ページ下から2行目、8款1項繰越金、本年度予算額300万円、前年度比5,700万円の減額としております。

以上、歳入予算の説明とさせていただきます。

続きまして、歳出予算について説明させていただきます。

18ページ、19ページをお願いいたします。

歳出予算の主なものとしまして、18ページ上から2行目、1款1項総務管理費、本年度予算額9,966万4,000円、対前年度比385万6,000円の増額。この予算は、国保事業職員人件費や国保連合会への負担金などがございます。

次に、20ページ、21ページをお願いします。

20ページの中段、2款1項療養諸費、本年度予算額27億1,694万9,000円、対前年度比1億2,113万円の減額。この予算は、一般被保険者が医療機関を利用された際の高額療養費を除いた保険者負担分でございます。

次に、20ページ最下段、2款2項高額療養費、本年度予算額4億5,429万7,000円、対前年度比815万3,000円の減額としております。

次に、24ページ、25ページをお願いします。

24ページ上から2行目、3款国民健康保険事業費納付金、本年度予算額10億1,167万6,000円、対前年度比1,636万6,000円の減額。この予算は、医療給付費分や後期高齢者支援金等分などで、県に納める納付金でございます。

次に、24ページ下から3行目、5款保健事業費、本年度予算額5,000万8,000円、対前年度比399万6,000円の増額。この予算は、被保険者の疾病予防と医療費の適正化につなげるための保健指導や人間ドック、特定健康診査などを実施するためのものがございます。

以上、議案第7号の補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第8号令和7年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について補足説明をさせていただきます。

予算書1ページをお願いいたします。

令和7年度阿波市の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6億2,937万8,000円と定

める。

第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表歳入歳出予算による。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

それでは、歳入歳出予算の主なものについて説明させていただきます。

10ページ、11ページをお願いします。

初めに、歳入予算の主なものとしましては、10ページ2行目、1款1項後期高齢者医療保険料、本年度予算額4億2,124万5,000円、対前年度比1,065万5,000円の増額で、主な要因としましては被保険者の増加によるものでございます。

次に、10ページ下から6行目、4款1項一般会計繰入金、本年度予算額2億258万1,000円で、対前年度比362万8,000円の増額で、この予算は低所得者等の保険料軽減分を補填するための繰入金でございます。

以上、歳入予算の説明とさせていただきます。

続きまして、歳出予算について説明をさせていただきます。

14ページ、15ページをお願いいたします。

歳出予算の主なものとしましては、14ページ上から2行目、2款1項後期高齢者医療広域連合納付金、本年度予算額6億2,382万7,000円、対前年度比1,428万2,000円の増額で、この予算は広域連合に納付する保険料などでございます。

次に、14ページの中段、3款1項償還金及び還付加算金、本年度予算額505万円は前年度と同額で、この予算は被保険者への保険料の還付金などでございます。

以上、議案第8号の補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第9号令和7年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について補足説明をさせていただきます。

予算書の1ページをお願いします。

令和7年度阿波市の住宅新築資金等貸付事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ172万4,000円と定める。

第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表歳入歳出予算による。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

それでは、歳入歳出予算の主なものについて説明させていただきます。

10ページ、11ページをお願いします。

初めに、歳入予算の主なものとしましては、10ページ上から2行目、1款1項県補助金、本年度予算額127万5,000円は前年度と同じで、この予算は住宅新築資金の貸付けに係る県からの特定助成事業補助金でございます。

次に、10ページ上から5行目、2款1項貸付金元利収入、本年度予算額30万2,000円、対前年度比1万円の減額としております。

次に、10ページ下から2行目、4款1項繰越金、本年度予算額14万5,000円は前年度からの繰越金でございます。

以上、歳入予算の説明とさせていただきます。

続きまして、歳出予算について説明させていただきます。

14ページ、15ページをお願いします。

歳出予算の主なものとしましては、14ページ上から2行目、1款1項償還事務費、本年度予算額172万4,000円、対前年度比1万円の減額としております。主なものとしまして、右のページ説明欄の上から4行目、弁護士業務委託料160万円などがございます。

以上、議案第7号から議案第9号についての補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（笠井安之君） 稲井健康福祉部長。

○健康福祉部長（稲井誠司君） 続きまして、議案第10号について補足説明をさせていただきます。

予算書の1ページをお願いいたします。

議案第10号令和7年度阿波市の介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ45億7,100万円と定める。

第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表歳入歳出予算による。

第2条、地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、2億円と定める。

第3条、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金

額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

第1号、各項に計上した給料、職員手当及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

第2号、保険給付費の各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

令和7年度の介護保険特別会計予算総額につきましては、対前年度比1億1,000万円の増額となっておりますが、主な要因といたしまして、介護報酬の増額改定や介護サービス利用者の増加等に伴い施設介護サービス給付費などが増額したことによるものでございます。

それでは、歳入歳出予算の主なものにつきましてご説明をさせていただきます。

10ページ、11ページをお願いいたします。

初めに、歳入予算の主なものといたしましては、左のページ上から2行目、1款1項介護保険料が本年度予算額8億3,731万6,000円で、対前年度比372万3,000円の減額でございます。

次に、左のページ下から4行目、3款1項国庫負担金が本年度予算額7億6,817万4,000円で、対前年度比1,469万3,000円の増額。

続いて12、13ページをお願いします。

左のページ中段にあります4款1項支払基金交付金が、本年度予算額11億6,513万5,000円、対前年度比2,486万円の増額。

続いて、その4行下、5款1項県負担金が本年度予算額6億1,080万4,000円、対前年度比1,699万6,000円の増額で、主な増額要因といたしましては、いずれも施設介護サービス給付費などサービス利用者の増加等によるものでございます。

次に、14、15ページをお願いいたします。

左のページ上から3行目、8款繰入金が本年度予算額8億5,000万5,000円、対前年度比7,791万6,000円の増額で、主な増額要因につきましては、介護給付費が増加見込みとなることから、介護給付費準備基金6,000万円を繰り入れたことによるものでございます。

以上、歳入予算の説明とさせていただきます。

続きまして、歳出予算について説明をさせていただきます。

18、19ページをお願いいたします。

歳出予算の主なものといたしましては、左のページ一番下の行、1款3項介護認定審査会費が本年度予算額7,710万9,000円、対前年度比1,417万円の増額で、主な増額要因につきましては、介護認定件数の増加に伴い認定調査員を増員したことや介護保険事業計画策定に係る経費を計上したことによるものでございます。

次に、20ページ、21ページをお願いします。

左のページ下から2行目、2款1項介護サービス等諸費が本年度予算額38億9,830万円で、対前年度比9,030万円の増額で、主な増額要因につきましては、介護サービス利用者等の増加等に伴い、居宅介護サービス給付費や施設介護サービス給付費などを増額したことによるものでございます。

次に、少し飛びますが、28、29ページをお願いいたします。

左のページ上から3行目、5款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費が本年度予算額7,493万9,000円で、対前年度比333万3,000円の減額で、主な減額要因につきましては、第1号事業負担金のうち通所型サービス支給費負担金が減少したことによるものでございます。

以上、議案第10号の補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 吉岡水道部長。

○水道部長（吉岡 宏君） 続きまして、議案第11号及び議案第12号について補足説明をさせていただきます。

初めに、議案第11号令和7年度阿波市水道事業会計予算について補足説明をさせていただきます。

予算書の1ページをお願いいたします。

第1条、令和7年度阿波市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

第2条、業務の予定量は次のとおりとする。

1、給水戸数1万4,160戸、2、年間総給水量452万9,000立方メートル、3、1日平均給水量1万2,408立方メートル、4、主要な建設改良事業、基本計画に基づく事業1億9,800万円、老朽管布設替事業1億8,150万円としております。

第3条、収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

初めに、収入でございます。

第1款水道事業収益6億7,955万2,000円。内訳の主なものとして、第1項営業収益5億4,342万3,000円、第2項営業外収益1億3,612万7,000円としております。

次に、支出でございます。

第1款水道事業費用6億7,853万9,000円。内訳の主なものとして、第1項営業費用6億4,576万5,000円、第2項営業外費用3,102万3,000円としております。

第4条、資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

初めに、収入でございます。

第1款資本的収入2億5,300万2,000円。内訳の主なものとして、第1項工事負担金300万円、第3項企業債2億5,000万円としております。

次に、支出でございます。

第1款資本的支出6億1,622万7,000円。内訳の主なものとして、第1項建設改良費5億1,387万6,000円、第2項企業債償還金1億135万円としております。

上の第4条、括弧書きに戻っていただき、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3億6,322万5,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,439万円、過年度分損益勘定留保資金1億7,295万9,000円、当年度分損益勘定留保資金1億4,587万6,000円で補填するものとしております。

次に、右のページ。

第5条、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

上水道建設改良事業について、限度額2億5,000万円としております。

第6条、予定支出の各項の経費の金額の流用は、営業費用、営業外費用及び特別損失間の流用を可としております。

第7条、議会の議決を経なければ流用することのできない経費は、職員給与費8,500万4,000円としております。

第8条、営業助成のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は1億1,040万6,000円としております。

第9条、棚卸資産の購入限度額は1,995万8,000円と定めております。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

令和7年度当初予算編成につきましては、安全・安心のまちづくりの実現に向け、上水道基本計画に基づき重要管路の更新及び耐震化等を行うための予算編成としております。

以上、議案第11号の補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第12号令和7年度阿波市農業集落排水事業会計予算について補足説明をさせていただきます。

予算書の1ページをお願いいたします。

第1条、令和7年度阿波市農業集落排水事業会計の予算は、次に定めるところによる。

第2条、業務の予定量は次のとおりとする。

1、排水戸数600戸、2、年間総排水量22万立方メートル、3、1日平均排水量600立方メートル。

第3条、収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

初めに、収入でございます。

第1款農業集落排水事業収益1億1,007万4,000円。内訳として、第1項営業収益1,520万円、第2項営業外収益9,487万4,000円としております。

次に、支出でございます。

第1款農業集落排水事業費用1億892万4,000円。内訳の主なものとして、第1項営業費用1億521万8,000円、第2項営業外費用310万6,000円としております。

第4条、資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

初めに、収入でございます。

第1款資本的収入4,586万7,000円。内訳として第1項繰入金4,436万7,000円、第2項負担金及び分担金150万円としております。

次に、支出でございます。

第1款資本的支出7,713万3,000円。内訳として、第1項建設改良費1,592万8,000円、第2項企業債償還金6,120万5,000円としております。

上の第4条、括弧書きに戻っていただき、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,126万6,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額140万円、過年度分損益勘定留保資金925万5,000円及び当年度分損益勘定留保資金2,061万1,000円で補填するものとしております。

第5条、一時借入金の限度額は3,000万円と定めております。

第6条、予定支出の各項の経費の金額の流用は、営業費用、営業外費用及び特別損失の間の流用を可としております。

次に、右のページ。

第7条、営業助成のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は1億930万円としております。

第8条、たな卸資産の購入限度額は330万円と定めております。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

以上、議案第12号の補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 坂東理事。

○理事（坂東孝一君） それでは、議案第13号から議案第19号までの条例案件7件について一括して補足説明をさせていただきます。

初めに、議案第13号刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について。

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この条例につきましては、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係する条例の一部を改正するものでございます。

改正内容でございますが、条文中、懲役及び禁錮を拘禁刑に改正するもので、第1条において阿波市職員の給与に関する条例を、第2条において阿波市消防団の定員、任免、服務等に関する条例を、第3条において阿波市個人情報の保護に関する法律施行条例を、第4条において阿波市個人情報保護審査会条例をそれぞれ改正するものです。

施行日は令和7年6月1日でございます。

次に、議案第14号情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について。

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴

う関係条例の整理に関する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この条例につきましては、情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係する条例の一部を改正するものでございます。

改正内容でございますが、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う引用条項のずれを改めるもので、第1条において阿波市税条例を、第2条において阿波市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例をそれぞれ改正するものです。

施行日は令和7年4月1日でございます。

次に、議案第15号阿波市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について。

阿波市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この条例につきましては、一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、関係する条例の一部を改正するものです。

主な改正内容でございますが、第1条の阿波市職員の給与に関する条例の一部改正につきましては、給料表の改定として給料表の3級以上の各級において一部の号給を統合した給料表に改正し、また配偶者に係る扶養手当の廃止、子に係る扶養手当の増額、管理職員特別勤務手当の支給対象時間の拡大、加えて再任用職員へ住居手当を支給する改正でございます。

次に、第2条の阿波市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正につきましては、阿波市職員と同様に、配偶者に係る扶養手当の廃止と子に係る扶養手当の増額の改正でございます。

次に、第3条の阿波市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部改正につきましては、阿波市職員と同様に、再任用職員へ住居手当を支給するものです。

施行日は令和7年4月1日でございます。

次に、議案第16号阿波市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について。

阿波市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を次のように定め

る。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この条例につきましては、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。

主な改正内容につきましては、育児を行うための時間外勤務の制限の改正として、育児を行う職員に時間外勤務をさせないこととする制度の対象となる職員の範囲を3歳に満たない子がある職員から小学校就学の始期に達するまでの子がある職員に拡大するものです。

施行日は令和7年4月1日でございます。

次に、議案第17号阿波市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について。

阿波市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この条例につきましては、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものでございます。

改正内容につきましては、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴う引用条項のずれを改めるものです。

施行日は令和7年4月1日でございます。

次に、議案第18号阿波市ふるさと応援基金条例の一部改正について。

阿波市ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

次期総合計画を策定するに当たり、その時々課題に応じて寄附金を活用できるよう条例の一部を改正するものでございます。

改正内容につきましては、寄附金を財源として実施する事業を阿波市総合計画に掲げる将来像の実現に向けて取り組む事業及びその他目的達成のために市長が必要と認める事業に改正するものです。

施行日は令和7年4月1日でございます。

次に、議案第19号阿波市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について。

阿波市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

この条例につきましては、遊休財産の利活用を図るため、私有財産を短期、無償で貸付けを行い、利用の可能性を検討する制度——トライアル・サウンディング——を実施することから、条例の一部を改正するものでございます。

改正内容につきましては、民間団体等に普通財産を無償で貸付けを行うことができるよう改正するものです。

施行日は令和7年4月1日でございます。

以上、議案第13号から議案第19号までの補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 森友市民部長。

○市民部長（森友邦明君） 続きまして、議案第20号について補足説明をさせていただきます。

議案第20号阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について。

阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

今回の条例改正につきましては、一般廃棄物の処分の許可を出せるようにするため、条例の一部を改正するものでございます。

改正内容につきましては、「一般廃棄物収集運搬業」を「一般廃棄物処理業」に改め、同条中、「第7条第1項」を「第7条第1項及び6項」に、「一般廃棄物収集運搬業」を「一般廃棄物処理業」に、「及び」を「並び」に改めるものでございます。

施行日は公布の日でございます。

以上、議案第20号についての補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（笠井安之君） 稲井健康福祉部長。

○健康福祉部長（稲井誠司君） 議案第21号から議案第23号までの条例案件3件につきまして、順次補足説明をさせていただきます。

議案第21号阿波市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部改正について。

阿波市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

本条例の改正につきましては、一条放課後児童クラブの改築移転に伴い、条例の一部を改正するものでございます。

改正内容といたしましては、一条放課後児童クラブの位置を阿波市吉野町西条字岡ノ川原103番地1に改めるものでございます。

施行日につきましては令和7年3月25日でございます。

次に、議案第22号をお願いいたします。

議案第22号地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について。

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

本条例の制定につきましては、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、関係する条例の一部を改正するものでございます。

改正内容といたしましては、栄養士法の改正に伴い、栄養士の配置を求めている部分に管理栄養士を追加するものでございまして、第1条におきまして阿波市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例を、第2条において阿波市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例をそれぞれ改正するものでございます。

施行日につきましては令和7年4月1日でございます。

続いて、議案第23号をお願いいたします。

議案第23号阿波市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について。

阿波市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

本条例の改正につきましては、介護保険法施行規則等の改正に伴い、地域包括支援センターの職員配置基準が改められたことに伴い、条例の一部を改正するものでございます。

改正内容といたしましては、地域包括支援センターに配置すべき保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員、3職種の常勤職員の基準を、地域包括支援センター運営協議会が必

要と認めた場合においては、柔軟な職員配置を可能とするものでございます。

施行日につきましては公布の日でございます。

以上、議案第21号から議案第23号までの補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようよろしくお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 小松教育部長。

○教育部長（小松 隆君） 議案第24号及び議案第25号について補足説明をさせていただきます。

最初に、議案第24号阿波市学校給食の実施及び学校給食費等の管理に関する条例の制定について。

阿波市学校給食の実施及び学校給食費等の管理に関する条例の制定を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

本条例の制定につきましては、本市は阿波市誕生後、子育てするなら阿波市をキャッチフレーズに切れ目のない子育て支援の充実に取り組んできました。

条例の目的は、子どもたちの心身の健やかな成長を社会全体で応援する取組の一環として、特に教育費の負担が大きな中学生のいる世帯について経済的な負担軽減を図ること、子育て支援及び教育環境の充実に資することを目的としています。

主な制定内容につきましては、1、趣旨、2、学校給食の実施、3、学校給食費等の徴収、4、学校給食費の納付、減額、5、中学生の学校給食費の無償化などを規定するものでございます。

施行日は令和7年4月1日からでございます。

次に、議案第25号について補足説明をさせていただきます。

議案第25号阿波市教育集会所条例の一部改正について。

阿波市教育集会所条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

今回の改正内容につきましては、阿波林教育集会所としての用途を終えたことから、条例の一部を改正するものです。

改正内容といたしましては、別表から阿波林教育集会所の名称及び位置を削除するものです。

施行日は公布日からでございます。

以上で議案第24号及び議案第25号についての補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご承認くださいますようお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 吉岡水道部長。

○水道部長（吉岡 宏君） 続きまして、議案第26号について補足説明をさせていただきます。

議案第26号阿波市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正について。

阿波市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

本条例の改正につきましては、国において生活衛生等関係行政の機能強化を目的に水道法を含む関係法令が改正され、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件の見直しが行われたことに伴い、条例の一部を改正するものでございます。

改正内容につきましては、布設工事監督者及び水道技術管理者の確保のため、第3条及び第4条に規定する布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件について、学歴及び学科要件における土木工学科以外の課程の追加、実務経験年数の要件の見直し等に係る改正を行うものでございます。

施行日は令和7年4月1日でございます。

以上、議案第26号の補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 坂東理事。

○理事（坂東孝一君） それでは、議案第27号第3次阿波市総合計画基本構想について補足説明をさせていただきます。

第3次阿波市総合計画基本構想を別紙のとおり策定することについて、阿波市議会の議決すべき事件を定める条例第2条の規定により議会の議決を求める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

第3次阿波市総合計画基本構想の計画期間につきましては、令和7年4月から令和17年3月までの10年間。まちづくりの基本理念につきましては、「協働・創造・自立のまちづくり」とし、10年後の将来像につきましては、「みんなでつくる 未来に誇れる やすらぎのまち 阿波市」としております。

また、将来像を実現するため、6つのまちづくりの柱、政策目標を定めております。

1つ目として、安全に暮らせるまち・阿波（生活環境分野）。

2つ目として、快適に暮らせるまち・阿波（生活基盤分野）。

3つ目として、健康で共に支え合うまち・阿波（健康・福祉・子育て分野）。

4つ目として、誰もが学び、高め合うまち・阿波（教育・文化分野）。

5つ目として、豊かで賑わいのあるまち・阿波（産業分野）。

6つ目として、未来に誇れるまち・阿波（共生・協働・行財政分野）でございます。

以上、議案第27号の補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同いただきますようお願いいたします。

○議長（笠井安之君） 森友市民部長。

○市民部長（森友邦明君） 続きまして、議案第28号について補足説明をさせていただきます。

議案第28号中央広域環境施設組合を組織する地方公共団体の数の減少及び中央広域環境施設組合規約の変更について。

地方自治法第286条第1項及び286条の2第2項の規定により、令和7年7月31日をもって中央広域環境施設組合から吉野川市を脱退させることとし、中央広域環境施設組合規約を次のとおり変更することについて、同法第290条の規定により議会の議決を求める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

令和7年7月31日をもって中央広域環境施設組合から吉野川市が脱退することに伴い、中央広域環境施設組合規約の一部を改正するものでございます。この改正に伴い、地方自治法第290条の規定により議会の議決を求めるものでございます。

主な改正内容といたしましては、第5条において組合議員の定数の変更、第8条において副管理者数の変更、別表第11条関係において建設に要する経費及び管理運営費に関する負担割合を改正するものでございます。

施行日は令和7年8月1日でございます。

以上、議案第28号についての補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（笠井安之君） 高田建設部長。

○建設部長（高田敬二君） 続きまして、議案第29号から議案第31号までの3件につ

いて一括して補足説明をさせていただきます。

初めに、議案第29号阿波市道路線の認定について。

道路法第8条第2項の規定により、次のとおり阿波市道路線の認定について議決を求める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

路線の認定につきましては、道路新設及び県道から市道への移管などに伴い、新たに市道として管理を行う路線を認定するものでございます。

認定する路線は、市場町の秋葉本2号線、切幡変電所南線及び北渕東西線。吉野町の楠ノ本東西線、町口北須賀線の計5路線となっております。

次に、議案第30号をお願いします。

議案第30号阿波市道路線の変更について。

道路法第10条第3項の規定により、次のとおり阿波市道路線の変更について議決を求める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

路線の変更につきましては、道路整備などに伴い、路線の起終点を変更するものでございます。

変更する路線は、阿波町の下喜来14号線、居屋敷1号線及び西整理1号線、吉野町の楠ノ本中央線、柳ノ本1号線及びコモウ立花線の計6路線となっております。

次に、議案第31号をお願いします。

議案第31号阿波市道路線の廃止について。

道路法第10条第3項の規定により、次のとおり阿波市道路線の廃止について議決を求める。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

路線の廃止につきましては、地籍調査により上板町との路線の重複を確認したことなどから路線の廃止を行うものでございます。

廃止する路線は、阿波町の西林岩津線、吉野町のイギス堤上線及び柳ノ本線の計3路線となっております。

以上、議案第29号から議案第31号までの補足説明とさせていただきます。ご審議の上、ご賛同くださいますようよろしくお願い申し上げます。

続きまして、報告第1号について補足説明をさせていただきます。

報告第1号債権の放棄について。

阿波市債権管理条例第17条第1項の規定により、市の債権について下記のとおり放棄したので、同条第3項の規定により報告する。

令和7年2月25日提出、阿波市長。

建設部住宅課から、市営住宅の家賃などの放棄した債権について報告させていただきます。

今回報告させていただく債権放棄の理由として、条例第17条第1項第1号該当については、未納者である債務者が市営住宅から既に退去しており、当該債権について消滅時効の5年が完成し、かつ債務者が援用をする見込みがあるため。また、第7号該当については、当該債権について消滅時効の5年が完成し、債務者が生活保護法の規定による保護を受け、またはこれに準ずる状態にあり、かつ資力の回復が困難で、当該債権について履行の見込みがないと認められるため。

以上、各号の理由により、該当すると判断し、放棄するものです。

住宅家賃及び共益費のうち、放棄した債務者の延べ人数は31人、債権の金額は116万7,100円です。

なお、本年1月30日に開催した債権処理審査委員会において、放棄の理由などを慎重に審議していただいております。

今後におきましても、公営住宅の家賃などの徴収につきましては、債権管理条例及び債権管理マニュアルに基づき、債権の適正な管理、迅速な回収に努めてまいりますので、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

以上、報告第1号債権放棄について、建設部住宅課所管部分の補足説明とさせていただきます。

○議長（笠井安之君） 吉岡水道部長。

○水道部長（吉岡 宏君） 引き続きまして、報告第1号債権の放棄について、水道部所管部分の補足説明をさせていただきます。

水道部業務課からは、水道使用料の債権について報告をさせていただきます。

今回、報告させていただく債権放棄の理由として、条例第17条第1項第1号該当については、当該債権につき消滅時効の2年が完成し、かつ債務者がその援用をする見込みがあるため。第4号該当については、債務者が破産したため。

以上、各号の理由に該当すると判断し、放棄するものでございます。

水道使用料における債務者の延べ人数は11人、放棄した債権の金額は6万4,780円でございます。

なお、債権の放棄については、建設部同様、1月30日開催の債権処理審査委員会において、放棄の理由などを慎重に審議していただいております。

今後とも、水道使用料の徴収につきましても、債権管理条例及び債権管理マニュアルに基づき、債権の適切な管理、迅速な回収に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

以上、報告第1号債権の放棄について、水道部業務課所管部分の補足説明とさせていただきます。

○議長（笠井安之君） 以上で補足説明が終わりました。

以上で本日の日程は終了いたしました。

次回の日程を報告します。

次回は、3月6日午前10時より代表質問、一般質問であります。

本日はこれをもって散会いたします。

午後0時29分 散会